

一般旅券渡航先追加申請書

（折曲げ）
（厳禁）

注意

四、三、二、一、

太枠内の上記の欄に黒又は青の濃いインクで枠からはみ出さないようかき書体により記入してください。
※印のある欄では、該当箇所を数字又はコードとします。
また丸印で囲んでください。
追加を受けようとする渡航先に該当箇所のない場合には上記以外の渡航先欄に記入してください。
この用紙は機械で読み取りますので折らないでください。
さい。折った場合は、申請書に改めて記入をお願いする場合があります。

七 六 五

わが國固有の領土である北方領土（択捉島、國後島、色丹島及び歯舞群島）は、歴航以來に之に含まれず、
申請書に據つて（登記目的は七座）以下の撥役三場合等（當に旅券法に五年、《登記目的は七座》以下の撥役三場合等）を以て、
利目的は五百萬圓以下の罰金及び刑法によつて処罰され、
記載の個人情報は、旅券事務の適正な執行の確保、不正取得、
並びにその他必要に成じ國協力爲のために利用します。



	外務省

	都 道 府 県

[illegible]

(別記第 9 号様式)

(裏面も記入してください)

用紙の大きさはA4

この欄も忘れずに記入してください。	外務大臣 殿 在 大使 総領事 殿		令和 年 月 日
	法定代理人(親権者、後見人など)署名		(申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください(署名が困難な場合を除く)。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)
	官 庁 コード		
	官 公 庁 記 載 欄		
		☐ 本人 ☐ 代理	

申請に必要な書類等
一、渡航先追加を受けようとする旅券
二、その他特に必要とされる書類

(裏面)

(令和七年五月改正)

申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合 には、この様式も忘れずに記入してください。	申請者記入	私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。 令和 年 月 日 引受人氏名 申請者との関係 引受人住所	点線より上の欄は申請者 本人が記入してください。
	引受人記入	私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。 令和 年 月 日 連絡先電話番号 () 生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	
	注意事項	1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。	

(別記第4号様式)

(令和五年三月改正)